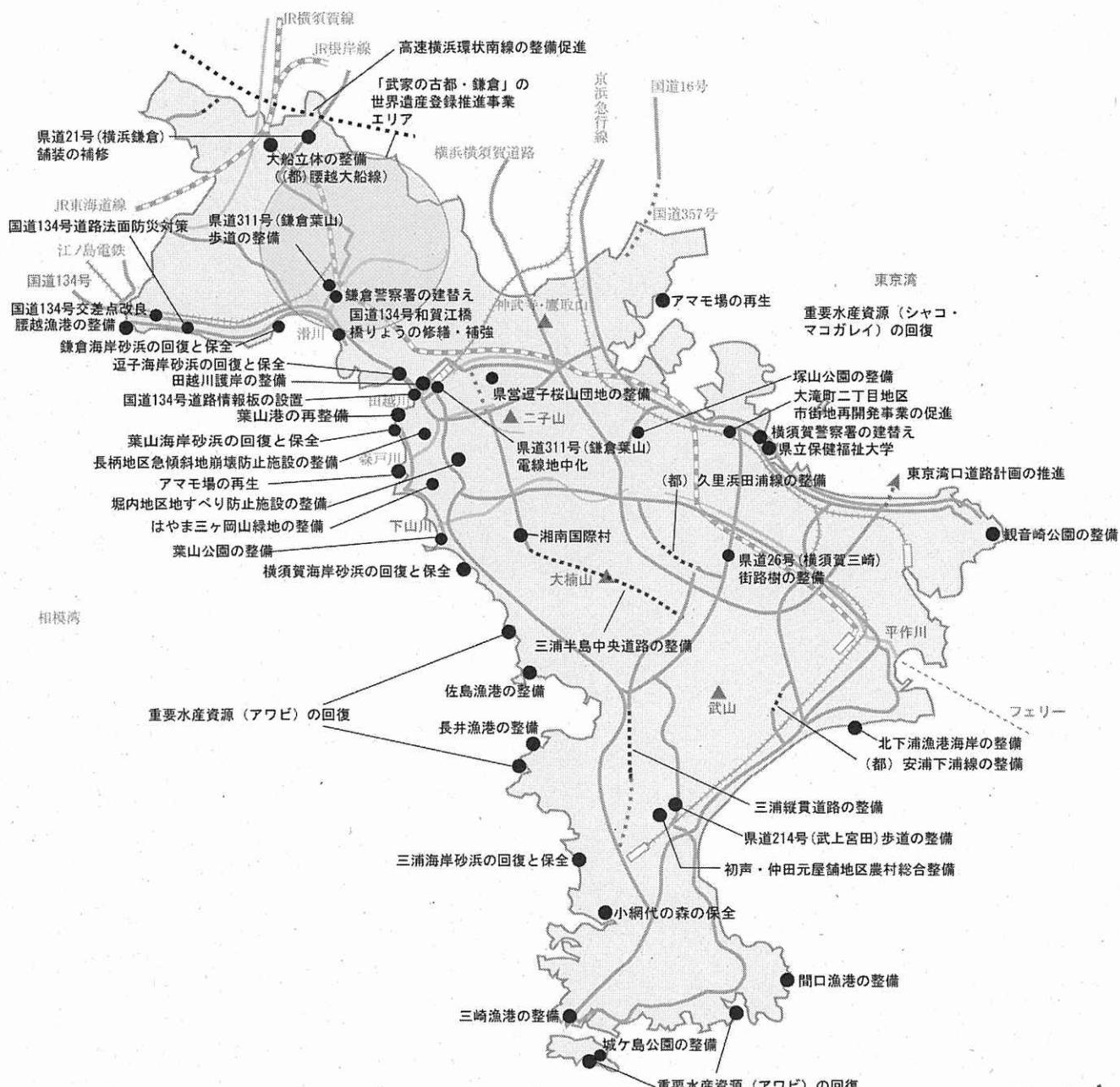


大柱	小柱	主要施策
3 自然災害への備えや基地対策の促進による安全・安心の確保	(1) 津波対策の推進	201 津波避難施設などの整備・確保 211 津波避難情報の提供・伝達の充実
	(2) 地震や豪雨などによる土砂災害対策の推進	204 土砂災害防止施設などの整備 209 緊急輸送路などの整備 212 災害時の情報収集・提供体制の充実
	(3) 河川や海岸の防災対策などの推進	202 治水対策の推進 203 海岸保全施設の整備 205 水辺施設の保全の推進 223 放射能測定調査体制の強化
	(4) 基地対策などの推進	224 原子力災害対策の推進 249 基地の整理・縮小及び返還の促進 250 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保 251 基地との連携の推進
4 特色ある自然の保全と良好な生活環境の整備	(1) みどりとうみの保全と活用	124 都市のみどりの保全と活用 707 都市公園などの整備 708 砂浜の回復と保全
	(2) 良好的な生活環境の整備	117 水環境保全対策の推進 126 野生鳥獣の保護管理の推進 241 交通安全施設などの整備 704 道路施設の適正な維持管理 716 うるおいのあるみち空間の形成 719 下水道整備の推進 725 的確な公的住宅の整備
その他の分野の主な取組み		236 警察施設・装備の整備 247 海水浴場のたばこ対策の推進 434 保健・医療・福祉人材の養成の充実 605 湘南国際村を拠点とした国際交流の推進

地 域 図



- | 【凡 例】 |
|-------------|
| ● 事業箇所・内容 |
| ----- 道路等整備 |
| ····· 計画路線 |
| —— 道路 |
| ····· 鉄道 |

※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

主な事業

1. 三浦縦貫道路Ⅱ期の整備

三浦半島地域は半島という地域特性のため幹線道路が限られており、慢性的な渋滞が多く発生しています。

そこで、三浦縦貫道路のⅡ期区間のうち、2000年3月に開通したⅠ期区間に続く約1.9kmを先行整備区間として整備し、地域の渋滞解消や広域的な交通利便性の向上を図るとともに、観光振興などによる地域の活性化につなげていきます。



2. 「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録の推進

鎌倉は、日本で初めての幕府が開かれ、後の日本文化に大きな影響を与えた武家文化が発展した地であることから、世界遺産登録に向けた準備を行うとともに、貴重な文化遺産を守りながら後世に伝えるしくみづくりを進め、「武家の古都・鎌倉」の魅力を内外に発信します。



3. 県立保健福祉大学などの取組み

横須賀市にある県立保健福祉大学及び大学院では、市民参加のもとコミュニティ形成に参加する開かれた大学とするため、地域に根ざした教育的資源を有効に活用し、地域や関係団体との連携による人材の養成や健康増進に役立つ食などの研究、公開講座の開催などの取組みを進めます。



4. 小網代の森の保全

三浦半島にある「小網代の森」は、森林、湿地、干潟及び海が自然の状態で連続的にまとまった集水域（流域）が残されており、首都圏で唯一ともいえる貴重な自然環境を有しています。

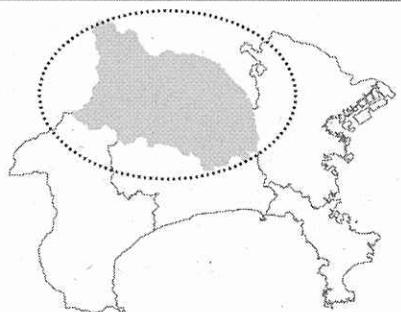
そこで、環境学習のフィールドとして活用するための園路などの整備や定期的な巡回など適切な管理などをすることで、「小網代の森」の良好な自然環境の保全と活用を図ります。



県央地域圏

県央地域は相模川や、やまなみ・湖などの自然と、活気ある都市とが共存し、道路や鉄道が結節する交通の要衝となっている地域です。

そこで、水源地域の豊かな自然を守り、これを活用した地域の魅力づくりと活性化を進めるとともに、こうした自然と都市、産業が調和し、うるおいと活力にあふれた地域づくりをめざして、自動車専用道路網の整備、地域の特性を生かした産業の振興、治水対策の推進、丹沢大山の自然再生などに取り組みます。



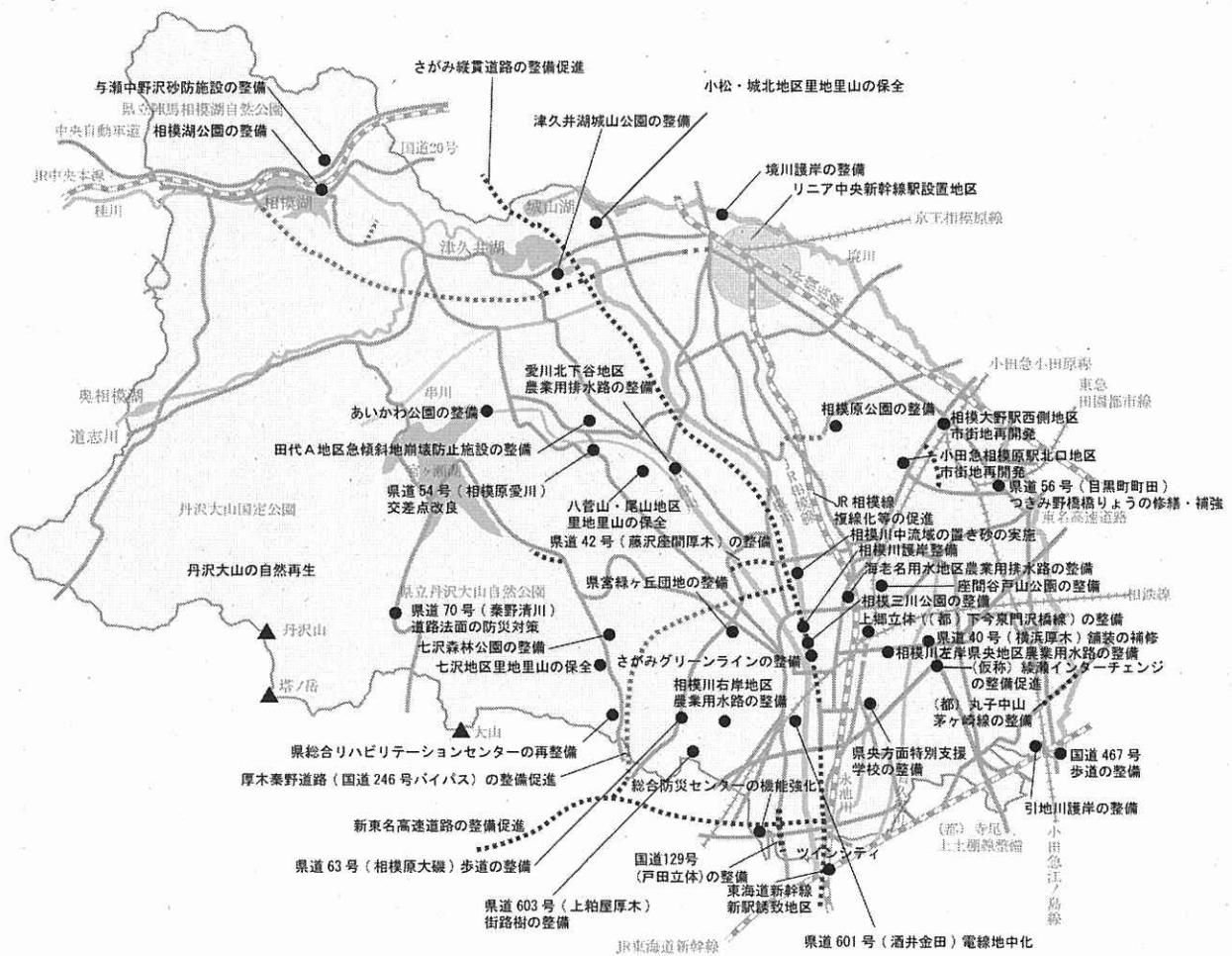
相模原市、厚木市、大和市、海老名市、
座間市、綾瀬市、愛川町、清川村

施策体系表と事業内容

大柱	小柱	主要施策
1 広域的な交通ネットワークの形成と環境負荷の少ないまちづくりの推進	(1) 地域間の交流を支える交通ネットワークの形成	710 鉄道網の整備促進 712 自動車専用道路網の整備 713 インターチェンジ接続道路の整備 714 交流幹線道路網の整備 715 地域分断・交通のボトルネックの解消
	(2) 環境と共生するまちづくりの推進	702 環境への負荷を軽減するまちづくり 730 相模連携軸整備の推進
	(3) 良好的住環境の保全・創出・形成	241 交通安全施設などの整備 704 道路施設の適正な維持管理 707 都市公園などの整備 709 相模川・酒匂川の総合土砂管理 716 うるおいのあるみち空間の形成 719 下水道整備の推進 721 計画的な宅地供給の促進 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 725 的確な公的住宅の整備

大柱	小柱	主要施策
2 新たな産業集積の促進と地域特性を生かした産業の振興	(1) 産業の集積・形成と地元企業との交流促進	301 产学公連携による技術の高度化支援 302 神奈川R&Dネットワーク構想の推進 308 経営革新への支援 309 企業誘致の促進 314 伝統的工芸品などの地域産業の振興
	(2) 都市周辺地域の特性を生かした農林業の振興	323 生産基盤の整備の推進 324 農地の有効利用の促進 325 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進 326 未利用資源の有効活用の促進
	(3) 文化・観光や地域産業の振興	315 魅力ある観光地の形成 734 水の恵みを生かした豊かな地域づくりの推進 738 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
3 災害に強い安全部なまちづくりと地域の安全の確保	(1) 災害に強いまちづくりの推進	202 治水対策の推進 204 土砂災害防止施設などの整備 209 緊急輸送路などの整備 212 災害時の情報収集・提供体制の充実 213 災害時広域応援体制の強化 223 放射能測定調査体制の強化
	(2) 基地対策などの推進	249 基地の整理・縮小及び返還の促進 250 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保 251 基地との連携の推進
4 水源環境や身近な自然の保全と再生	(1) 水源の森林づくりや丹沢大山の保全・再生	120 水源の森林づくりの推進 121 水源環境保全・再生を支える取組みの推進 122 水源地域の水環境の保全 123 丹沢大山の自然再生と活用
	(2) 身近な自然環境の保全	112 環境負荷の少ない社会づくり 125 里地里山の保全と活用 126 野生鳥獣の保護管理の推進
その他の分野の主な取組み		419 神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備及び地域支援機能の強化 531 特別支援学校の整備

地 域 图



※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

【凡例】

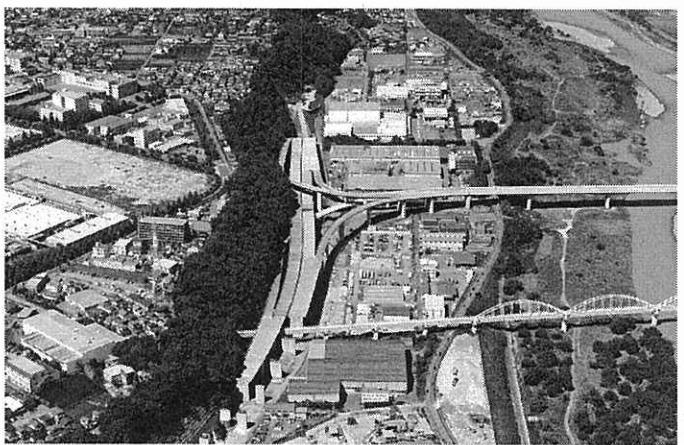
- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- ===== 道路
- ===== 鉄道

主な事業

1. さがみ縦貫道路の整備促進

さがみ縦貫道路は、県内外をつなぐ広域ネットワークの一部としてだけでなく、県の新たな骨格となる自動車専用道路として大きな期待が寄せられています。

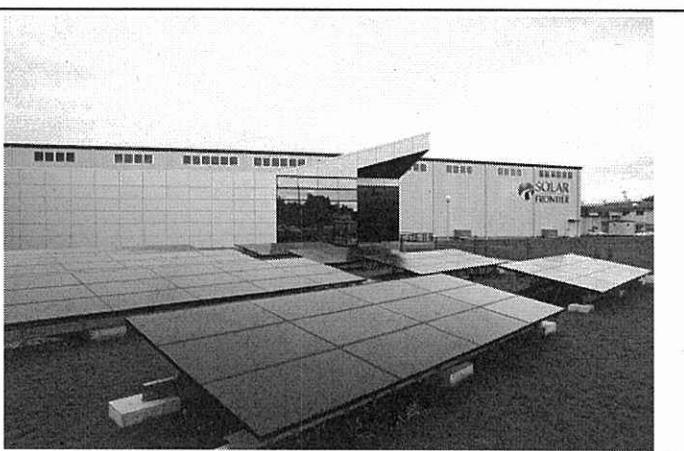
そこで、国への働きかけなどにより、早期完成に向けた取組みを進め、交通の利便性の向上や県の南北方向の交流連携強化による新たな産業活力の創出につなげていきます。



2. エネルギー・環境関連企業の誘致

県央地域圏は、幹線道路や鉄道路線が集中する交通の要衝地域として発展し、さがみ縦貫道路の整備も進んでいます。

こうした交通ネットワークを生かし、再生可能エネルギーの普及にもつながるエネルギー・環境関連企業の誘致、新たな企業の創出や既存企業の参入促進などの集積促進に取り組みます。



3. 水源環境の保全と再生

水源の森林エリア（ダム水源などは保全する上で重要な県内の森林の区域）では、森林の荒廃や上流域における生活排水対策の遅れなどがみられることがから、個人県民税の超過課税（水源環境保全税）などを活用した私有林の公的管理や管理支援などを行い、水源かん養林としての保全・再生を図り、良質な水の安定確保につなげていきます。



4. 県総合リハビリテーションセンターの再整備

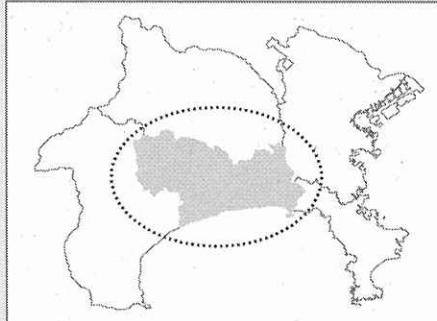
県総合リハビリテーションセンターは、民間病院では受け入れ困難な脊髄障害や高次脳機能障害の患者などへの対応やリハビリテーションの県の拠点施設としての役割が求められていることなどを踏まえて再整備（2016年度開業予定）を行い、県立施設として高い専門性を持った医療・福祉サービスを提供するとともに地域における支援機能の強化を図っていきます。



湘南地域圏

湘南地域は、海岸や丹沢大山などの自然に恵まれ、文化の薫り高く、商・工・農・住・学・遊など多様な活動が展開される活力に富む地域です。

そこで、豊かな自然や、この地域で育まれた文化の保全や活用を図るとともに、交通ネットワークの整備とあわせた都市機能の向上や産業拠点の整備・再生を進め、環境と共生し、豊かで活力にあふれた地域づくりをめざして、鉄道網の整備促進、地域の特性を生かした産業の振興、津波や治水などの防災対策の推進、砂浜の回復と保全などに取り組みます。



平塚、藤沢、茅ヶ崎、秦野、伊勢原の各市域
寒川、大磯、二宮の各町域

施策体系表と事業内容

大柱	小柱	主要施策
1 多様な交流を促進し、自然や歴史などの資源を生かした地域づくり	(1) 広域的な連携を強化する交通ネットワークの整備	710 鉄道網の整備促進 712 自動車専用道路網の整備 713 インターチェンジ接続道路の整備 714 交流幹線道路網の整備 715 地域分断・交通のボトルネックの解消
	(2) 地域資源を生かした魅力ある地域づくり	707 都市公園などの整備 734 水の恵みを活かした豊かな地域づくりの推進 735 相模湾沿岸の地域資源を生かした魅力ある地域づくり 736 みなとまちづくりの推進 737 地域資源を活用したにぎわい拠点づくりの推進 738 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
	(3) 都市拠点の整備と環境と共生するまちづくり	241 交通安全施設などの整備 702 環境への負荷を軽減するまちづくり 704 道路施設の適正な維持管理 716 うるおいのあるみち空間の形成 719 下水道整備の推進 720 下水道施設・資源の有効活用 721 計画的な宅地供給の促進 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 730 相模連携軸整備の推進

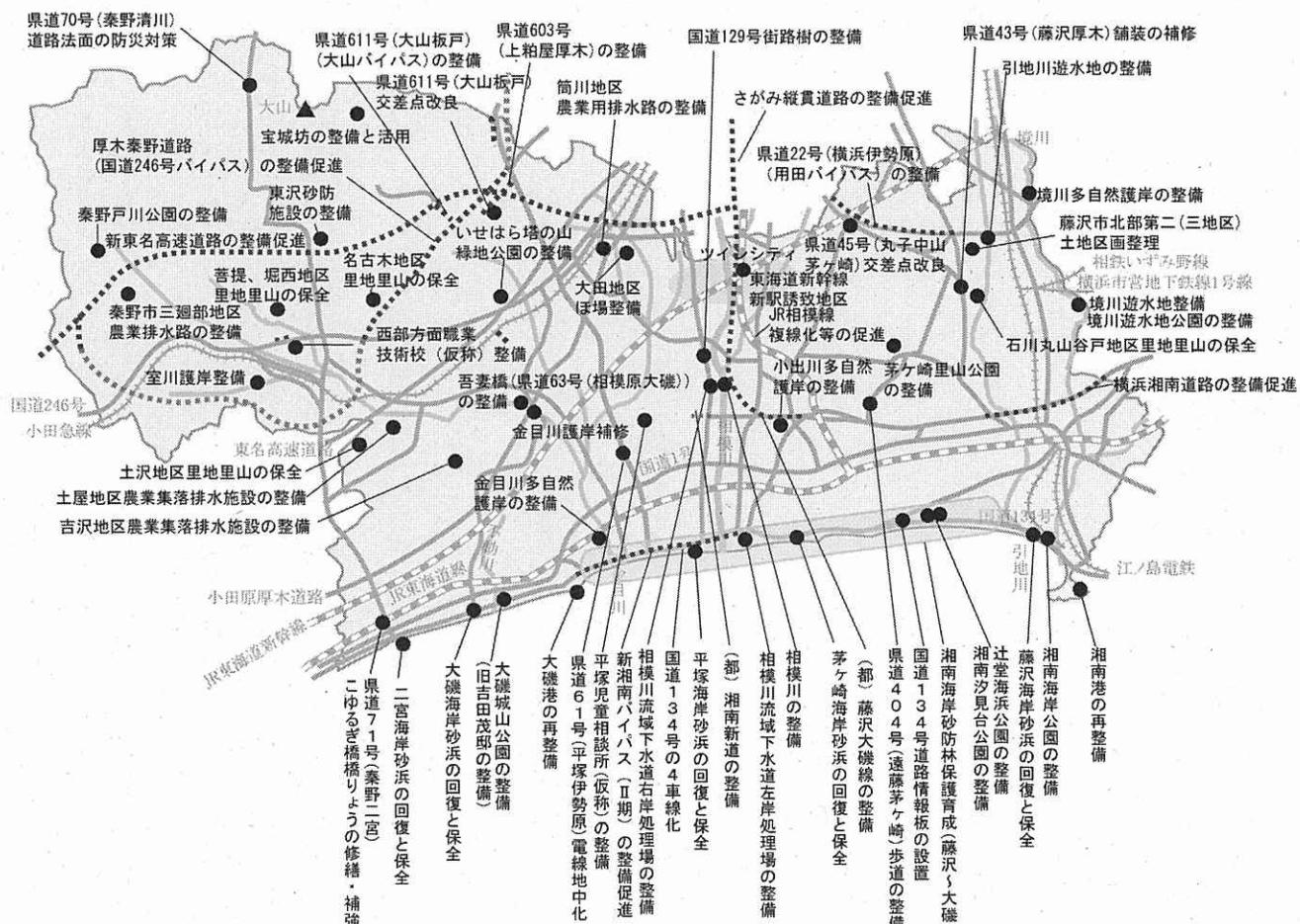
大柱	小柱	主要施策
2 新たな産業集積の促進と地域の魅力を生かした産業の振興	(1) 地域産業の活性化と産業活力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 301 产学公連携による技術の高度化支援 302 神奈川R&Dネットワーク構想の推進 308 経営革新への支援 309 企業誘致の促進 314 伝統的工芸品などの地域産業の振興 315 魅力ある観光地の形成 333 企業や個人のニーズに対応した産業人材の育成
	(2) 地域に息づく農林水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 320 地産地消と食育の推進 323 生産基盤の整備の推進 324 農地の有効利用の促進 326 未利用資源の有効活用の促進 327 県産木材の有効活用の促進
3 地震や豪雨などの自然災害に備えた安全・安心の確保	(1) 津波対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 201 津波避難施設などの整備・確保 211 津波避難情報の提供・伝達の充実
	(2) 河川・海岸やがけなどの防災対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 202 治水対策の推進 203 海岸保全施設の整備 204 土砂災害防止施設などの整備 205 水辺施設の保全の推進 209 緊急輸送路などの整備 212 災害時の情報収集・提供体制の充実 223 放射能測定調査体制の強化
4 湘南の豊かな自然の保全と再生の推進	(1) 生物多様性に配慮した自然環境の保全と活用	<ul style="list-style-type: none"> 120 水源の森林づくりの推進 123 丹沢大山の自然再生と活用 125 里地里山の保全と活用 126 野生鳥獣の保護管理の推進
	(2) 川や海の保全・再生の推進	<ul style="list-style-type: none"> 117 水環境保全対策の推進 705 ひとや自然にやさしい水辺づくり 706 みどりを保全・活用するまちづくり 708 砂浜の回復と保全 709 相模川・酒匂川の総合土砂管理

その他の分野の主な取組み

247 海水浴場のたばこ対策の推進

506 児童虐待への総合的な対応

地 域 図



【凡 例】

- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- 道路
- 鉄道

※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

主な事業

1. 県道22号（横浜伊勢原） (用田バイパス) の整備

県道22号は、横浜市を起点として藤沢市北部を経由し伊勢原市に至る主要な幹線道路ですが、朝夕の交通渋滞が著しく、県民生活や経済活動に支障をきたしています。

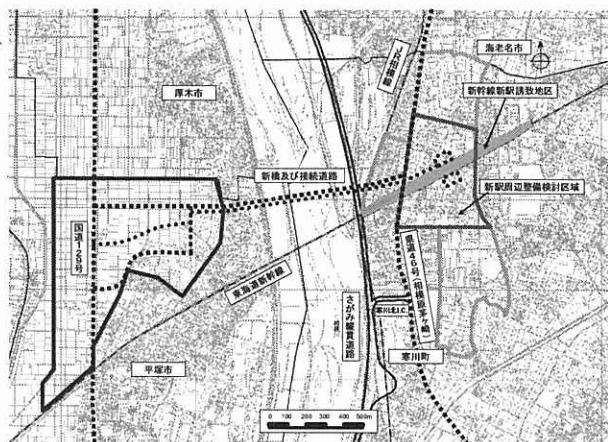
そこで、4車線道路を整備し、渋滞解消を図るとともに、利便性が高く快適な道路網の形成を進めていきます。



2. 東海道新幹線新駅の誘致とツインシティ整備

全国や首都圏との交流連携の窓口となる東海道新幹線新駅を設置することで、地域全体の活性化を図ります。

また、環境共生モデル都市ツインシティを整備することで、魅力あるまちづくりを推進します。



3. 西部方面職業技術校（仮称）の整備

企業の人材ニーズや求職者の訓練ニーズに的確に応えた職業能力開発を推進するため、県西部（秦野市）に大規模・総合型の西部方面職業技術校（仮称）を整備し、2013年4月の開校後は、工業技術・建築技術・社会サービスの各分野の職業訓練を実施するほか、地域の小・中・高等学校のキャリア教育支援にも取り組みます。



4. 丹沢大山の自然再生

首都圏有数の自然環境を有する丹沢大山では、近年ニホンジカの過密化などによる下層植生の衰退や土壌流出などの影響により、自然環境の劣化が続いているます。

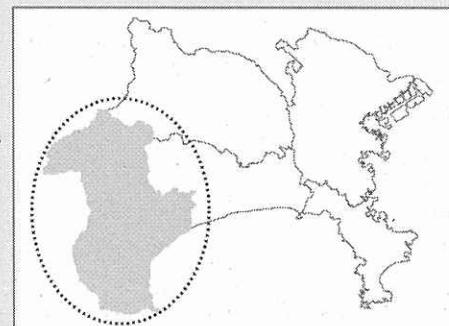
そこで、ニホンジカの保護管理や土壌流出対策、丹沢大山のブナ林が衰退する仕組みの研究、登山道整備、さらにはゴミ対策などを進めることで、丹沢大山における自然の再生を図っていきます。



県西地域圏

県西地域は、富士・箱根・伊豆に連なる豊かな自然を背景に、歴史や文化などの地域資源に恵まれ、一体的な生活圏を形成してきた地域です。

そこで、豊かな自然や歴史文化などの地域資源を生かし、国内外から来訪する多くの人々の多様なニーズに応えるとともに、地域の特性を生かした様々な生産活動が営まれ、職・住・遊が一体となって豊かなくらしを実感できる、活力と魅力あふれる地域づくりをめざして、富士箱根伊豆交流圏整備の推進、国際観光地箱根振興の推進、海岸保全施設の整備、里地里山の保全と活用などに取り組みます。



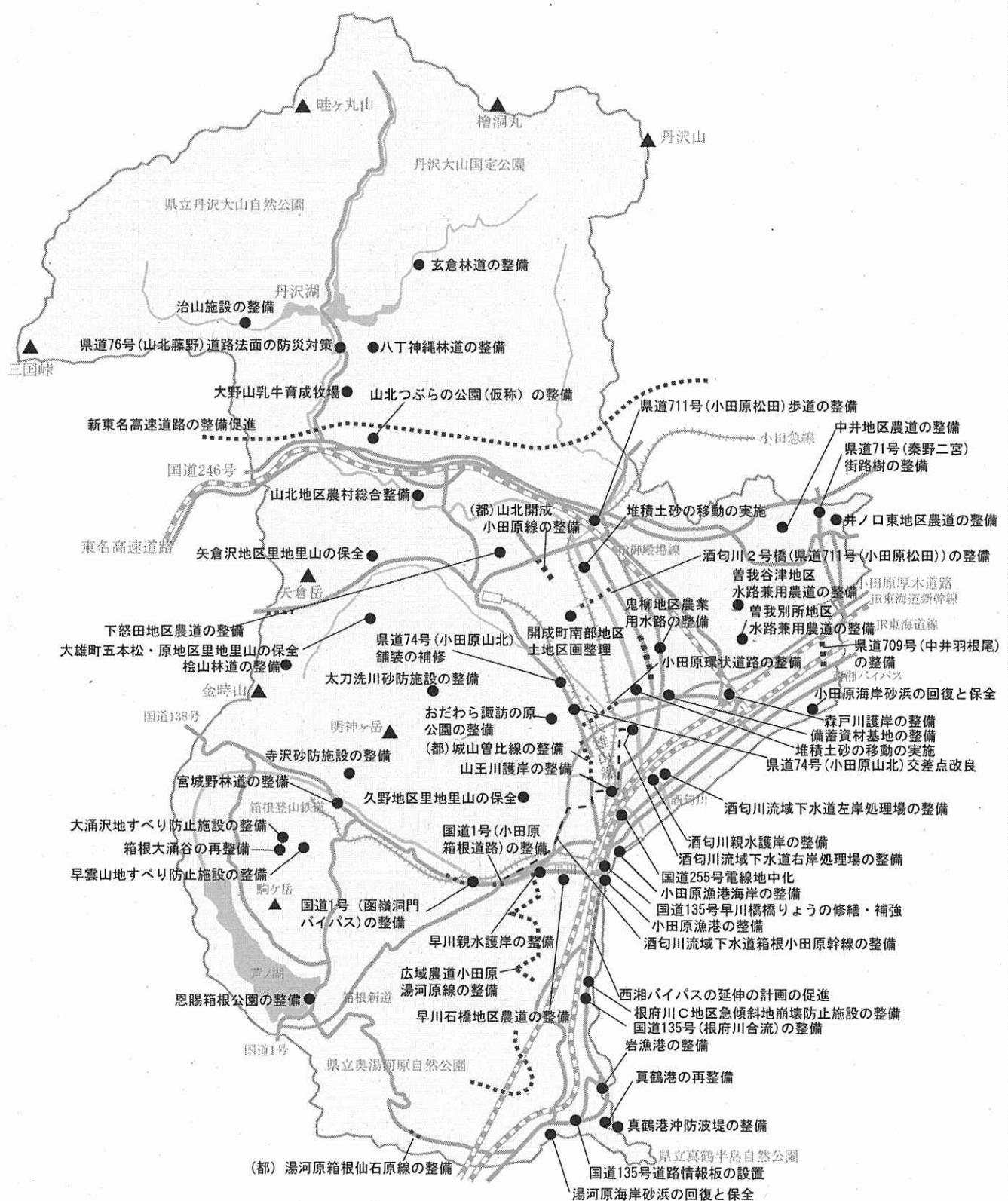
小田原、南足柄の各市域、中井、大井、松田、山北、開成、箱根、真鶴、湯河原の各町域

施策体系表と事業内容

大柱	小柱	主要施策
1 交流・連携の推進とそれを支える道路網などの整備	(1) 圏域内外の広域的な交流・連携の推進 (2) 道路網などの基盤整備と生活環境や生産基盤の整備 (3) 自然と都市が調和した居住環境の整備	732 富士箱根伊豆交流圏整備の推進 241 交通安全施設などの整備 704 道路施設の適正な維持管理 712 自動車専用道路網の整備 714 交流幹線道路網の整備 715 地域分断・交通のボトルネックの解消 716 うるおいのあるみち空間の形成 721 計画的な宅地供給の促進 722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 736 みなとまちづくりの推進 705 ひとや自然にやさしい水辺づくり 719 下水道整備の推進 720 下水道施設・資源の有効活用 735 相模湾沿岸の地域資源を生かした魅力ある地域づくり
2 地域資源を生かした観光振興と地域に根づいた産業の振興	(1) 産業集積の促進	301 产学研連携による技術の高度化支援 302 神奈川R&Dネットワーク構想の推進 308 経営革新への支援 309 企業誘致の促進 314 伝統的工芸品などの地域産業の振興

大柱	小柱	主要施策
	(2) 豊かな地域資源を生かした観光・産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 315 魅力ある観光地の形成 707 都市公園などの整備 733 国際観光地の振興の推進 734 水の恵みを生かした豊かな地域づくりの推進 737 地域資源を活用したにぎわい拠点づくりの推進 738 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
	(3) 地域に根ざした農林水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 320 地産地消と食育の推進 323 生産基盤の整備の推進 324 農地の有効利用の促進 325 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
3 地震などの自然災害に備えた災害に強いまちづくり	(1) 津波対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 201 津波避難施設などの整備・確保 211 津波避難情報の提供・伝達の充実
	(2) 河川・海岸の防災対策や土砂災害対策などの推進	<ul style="list-style-type: none"> 202 治水対策の推進 203 海岸保全施設の整備 204 土砂災害防止施設などの整備 205 水辺施設の保全の推進 223 放射能測定調査体制の強化
	(3) 災害時の道路確保体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> 209 緊急輸送路などの整備 212 災害時の情報収集・提供体制の充実
	(4) 神奈川県西部地震などに備えた研究の推進	<ul style="list-style-type: none"> 210 地震や津波に関する観測・調査研究の推進 311 科学技術活動の活発な展開・人材の育成
4 水源地域を支える環境保全対策の推進	(1) 豊かな自然環境の保全・再生	<ul style="list-style-type: none"> 119 地域の特性を生かした多彩な森林づくり 120 水源の森林づくりの推進 121 水源環境保全・再生を支える取組みの推進 123 丹沢大山の自然再生と活用 125 里地里山の保全と活用 708 砂浜の回復と保全 709 相模川・酒匂川の総合土砂管理
	(2) 良好的な生活環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> 126 野生鳥獣の保護管理の推進
その他の分野の主な取組み		<ul style="list-style-type: none"> 247 海水浴場のたばこ対策の推進

地 域 図



※ 地図に記載した事業などについては、最終案と異なる場合があります。

【日 例】

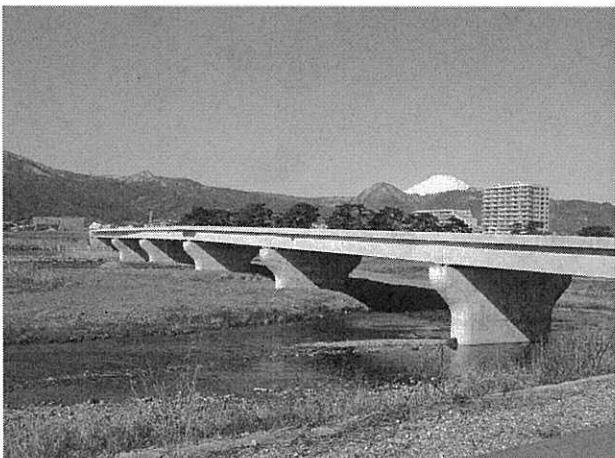
- 事業箇所・内容
 - 道路等整備
 - 計画路線
 - 道路
 - 鉄道

主な事業

1. 酒匂川2号橋の整備

酒匂川にかかる橋りょうは、近年交通量の増加により慢性的な交通渋滞が発生しており、周辺地域の産業活動にも支障をきたしています。

そこで、大井町金手地区を起点として開成町吉田島地区を結ぶ全長約1kmの道路と、この中で酒匂川を渡る酒匂川2号橋を新たに整備することで、県西地域における交流強化や地域経済の活性化につなげます。



2. 都市公園などの整備

県西地域は、豊かな自然や地域に根ざした生活文化が織りなす四季折々の魅力にあふれています。

そこで、こうした魅力を体験し、県民のいこいの空間となる諏訪の原公園や山北つぶらの公園などの整備を進め、県民に心の安らぎを与え、観光面など県西地域の活性化に寄与することをめざします。



3. 産業集積の促進

県内産業の活性化と雇用の創出をめざし、県内への企業誘致や既存企業の投資を促進することにより、本県への産業集積の促進に取り組んできました。

県西地域においても、工場・研究所など、多くの企業誘致の促進に取り組んでおり、誘致した企業周辺地域では、道路整備など地域活性化に寄与する取組みも進められています。



4. 箱根ジオパーク構想の推進

箱根火山及びその周辺地域は、地質資源をはじめ、歴史的、文化的、生態学的資源など特色ある地域資源を数多く有する魅力をもった地域です。

そこで、こうした資源を維持保全するとともに、その価値を高め、観光や地域振興などを図っていくことを目的とする「箱根ジオパーク構想」を民間、団体、行政が協働・連携して推進します。

